

昭和53年(1978)九州の気象

気象概況

(1) 概して温暖で少雨の冬

昨年12月の著しい高温に引きつづいて1月初めも冬型の気圧配置は弱く、暖かい、ぐずついた天気が続いた。上旬末には冬型の気圧配置が強まり、寒気の流れ込みが強くなり、かなり冷え込んだ。その後低気圧や前線の影響をうけぐずついた天気が多かった。下旬には冬型の気圧配置も強まり、寒気の流れ込みがあり、その後は高気圧と低気圧が交互に現われ、天気は周期的に変化した。月を通して全般にやや高く、降水量、日照時間ともに少ない。

2月は先月末からの冬型気圧配置が続き、強い寒波に見舞われ、各地で降雪があり、山間部でかなりの積雪があった。月末には西日本一帯に春一番が吹いて春の息吹きを感じられるようになった。月を通して気温は平年並みかやや低く、降水量は各地とも少なく、日照時間は九州南部を除いては平年並であった。

(2) 雨の少ない乾燥した春

3月も前半は寒暖の差が著しく、後半に入ってようやく平年並み程度の変動幅におさまったものの春らしい陽気にならず、北陸地方や西日本一帯が大寒波に見舞われ、特に九州南部では4℃～5℃以上も低い日が数日続き、いわゆる寒のもどりが顕著に現われた。月の平均は九州北部で平年並で南部でやや低く、降水量は沖繩を除いては各地ともかなり少なかった。

4月初めの2日、3日にかけて低気圧が通過し、その後弱い冬型の気圧配置となり、かなり冷え込み各地で霜を見た。月を通して平均気温は低く、降水量も少なく(福岡、佐賀地方は特に少ない)、日照時間は沖繩を除いてはやや多かった。

5月上旬には高気圧と低気圧が交互に現われ、天気は2～3日周期で変化した。中旬にはいつは大陸の高気圧が次々に移動性となり通過したため晴天が続いたが、18日は低気圧の通過で久しぶりにまとまった雨(30～40mm)が降った。その後は、又移動性高気圧が次々に現われて晴天が続いた。月を通して降水量は各地とも少なく、特に九州北部で平年の30%と少なかった。

(3) 雨の少ない梅雨と干ばつの盛夏

6月は移動性高気圧におおわれ晴天が多かった。3～4日にかけて低気圧の通過で雨が降ったが量は少なかった。この雨で九州南部地方は4日からつゆ入りとなった

(平年より1日遅い)。九州北部地方で10日につゆ入り(平年より3日遅い)となり、梅雨前線が活発となり、11日には久しぶりに多量の降雨があった。その後は2～3日周期で雨が降り、中旬末には、台風3号や梅雨前線の影響でぐずついた天気が多かった。月を通しては気温、日照とも平年並みかやや高く、降水量は九州北部地方で多く、南部地方で少なかった。

7月には大平洋高気圧の勢力は日増に強くなり、3日には梅雨前線は朝鮮南部まで南下したが、活動は弱く、九州南部では平年より12日も早く、つゆ明けとなり、4日には九州北部(山口県を含む)地方もつゆ明けと発表された。これは平年より19日早い。その後は大平洋高気圧におおわれ晴天が続いたが、月末になって九州に接近上陸した台風8号によって各地ともかなりの雨が降り、気温もかなり低めとなった。月を通してはかなり高く、降水量は沖繩を除いてはかなり少ない。7月29日夜から31日まで東シナ海中部に停滞していた大型並の台風8号は、1日昼前から北東に進みはじめ、2日夕方には衰えながら阿久根市付近に上陸、九州を斜断して、3日朝には山陰を通過して日本海へぬけた。その後しばしば前線が朝鮮半島に停滞し、不安定な天気となり、時々わか雨が降った。8月を通して気温は高く、降水量は平年より少なかった。

(4) 干ばつの秋

9月には高気圧におおわれた日が多く高温で少雨傾向が続いた。中旬前半は前線や台風18号の影響で天気はぐずついた。台風通過後は高気圧におおわれ秋晴れの天気になった。気温は月を通しては高く、降水量は九州北部ではかなり少ない。10月上旬は9月に続き大陸からの高気圧におおわれ晴れの日が多かった。中旬も移動性高気圧におおわれさわやかな秋晴れの日が続いたが、朝晩の冷え込みが強くなり最低気温は10℃前後まで下がるようになった。下旬は気圧の谷、前線、低気圧などの影響で雲の多いぐずついた天気が多く、27日には久しぶりに50mm前後の大雨が降った。

11月上旬は温暖な小春日和が続き、中旬には比較的まとまった雨が降り干ばつ傾向はかなり緩和された。下旬は冷え込みが強くなった。

(5) 暖かい冬の入り

11月末の本格的冬型の気圧配置もその期間は極めて短く、12月上旬の天気は周期的に変化したのが気温は高く暖かい冬入りとなった。中旬もぐずつき味の天気であ

ったが暖かい日が多かった。下旬になって、ようやくやや強い冬型気圧配置が現われ平年並となった。このため月を通して気温は平年よりやや高く、降水量は平年並で、日照時間は平年よりかなり多かった。

〔総括〕

52年7月以降の小雨傾向に引き続いて1月から平年より少ない降水量となり九州北部特に福岡では月の経過とともにその程度は著しくなり5月には、平年の30%以下の降雨量となった。6、7月のいわゆる梅雨量も平年の約50%程度となり、8月の盛夏、更に9、10月の秋季においても平年を大きく下まわる降雨量となり驚異的な長期間の少雨を記録した。したがって年間降雨量も平年比60~70%程度となった。

このように53年の干ばつはその中心的時期は5月~9月であったと考えるが、各作物の作期を通じて常に土壌水分は不足状態であったと思われる。しかし過去において干ばつの顕著な42年(1967年)のような盛夏以後において無降雨日数が連続60日を超過するような集中的なものでなく、15日~20日間程度の無降雨日数が続いた後、雨が降るといった状態を2~3回繰り返している。

したがって極く一部の地域を除いては作物が枯死に至る程の著しい乾燥状態にならず、十分でないにしてもかなりの水分補給が可能な程度の降雨であったものと思われる。また、このように年間を通じて少雨であったとともに日照時間及び気温も高く、特に3月~5月、7月~8月は多照・高温となり、3月~5月の多照は麦類の登熟を良好にし、7月~8月の多照・高温は水稻の栄養生長を良好にしたものと考えられる。しかしながら9月に入って15日に福岡を中心に台風18号が襲来したこと及び降雨量は九州北部で平年の30%~50%の少雨でありながら日照時間は平年の80%~90%の少照となり、7月、8月の好環境に比較して急転して不良環境となった。

このような気象環境下で都市部では生活用水が不足し九州北部の多くの市・町・村で長期間にわたって給水制限がなされた。

一方、これが水稻、野菜、果樹、かんしょ、陸稲、飼料作物、雑穀豆類、桑等と与えた干ばつ被害は大きかった。更に福岡を中心に襲来した台風18号の被害も、水稻を中心に農業用施設、野菜、果樹等に大きな被害を与えた。

(九州農業試験場 農業気象研究室)

昭和53年(1978)九州の気象, 平年値(1941~1970年)との差 ⑩ (十(無符号)):(高・多)
(低・少)

項目	地名	7								8								9								10								11								12															
		長崎	佐賀	福岡	熊本	大分	宮崎	鹿児島	那覇	長崎	佐賀	福岡	熊本	大分	宮崎	鹿児島	那覇	長崎	佐賀	福岡	熊本	大分	宮崎	鹿児島	那覇	長崎	佐賀	福岡	熊本	大分	宮崎	鹿児島	那覇	長崎	佐賀	福岡	熊本	大分	宮崎	鹿児島	那覇	長崎	佐賀	福岡	熊本	大分	宮崎	鹿児島	那覇								
平均気温℃	月平均	7.6	6.2	7.0	6.0	6.8	7.8	7.9	15.9	28.2	28.6	28.7	28.4	27.6	27.4	28.2	27.6	25.2	24.7	24.5	25.0	24.4	24.6	26.0	27.1	14.6	14.2	14.5	14.4	13.5	15.2	15.2	20.6	19.6	20.1	19.3	20.2	18.4	19.3	20.5	23.2	23.5	24.0	23.8	24.1	22.9	23.7	24.6	26.0	23.5	24.0	23.8	24.1	22.9	23.7	24.6	26.0
		1.4	1.4	1.7	1.3	1.6	1.1	1.2	-0.1	1.8	2.1	2.2	1.9	1.9	0.8	1.3	-0.6	0.1	0.1	0.7	0.4	0.7	0.1	0.1	0.7	-0.4	-0.1	0.6	-0.2	0.2	-0.3	-0.4	-0.4	0.8	0.3	0.9	0.7	0.8	0.3	1.2	-2.3	0.9	1.2	1.6	0.8	1.4	1.0	1.5	0.3								
最高気温℃	月平均	10.8	9.9	9.8	10.2	10.8	12.9	12.5	18.5	32.2	33.7	32.9	33.5	32.4	31.5	32.6	30.4	14.3	14.7	14.0	15.3	14.0	15.8	15.7	19.5	18.7	19.6	18.9	20.0	18.6	20.2	20.1	23.4	24.0	26.2	23.8	26.0	23.2	23.6	25.1	25.5	27.3	28.7	28.2	29.0	27.1	27.5	28.6	28.5	27.3	28.7	28.2	29.0	27.1	27.5	28.6	28.5
		1.1	0.4	0.5	0.2	1.0	0.1	0.5	-0.3	2.7	3.1	2.4	2.5	2.6	0.7	1.6	-0.7	0.2	0.1	0.2	0.1	0.7	0.7	0.7	1.2	-0.4	-0.3	1.2	-0.2	0.1	-0.5	-0.5	-0.1	1.2	1.3	1.9	1.7	1.6	1.0	1.8	0.2																
最低気温℃	月平均	4.6	2.8	4.2	1.9	2.8	3.1	3.7	13.7	25.3	24.9	25.3	24.5	23.5	24.0	25.0	6.1	4.3	5.2	3.6	3.7	5.6	6.1	15.0	10.7	9.0	10.1	8.7	8.6	10.3	10.2	18.2	20.5	19.9	20.2	19.7	18.9	20.3	21.2	24.1	20.5	19.9	20.2	19.7	18.9	20.3	21.2	24.1									
		1.7	2.0	2.7	1.9	2.0	1.6	1.7	0.2	1.4	1.5	2.1	1.4	1.1	0.6	1.4	-0.4	0.0	0.0	1.0	-0.2	0.1	-0.2	0.3	-0.6	10.7	9.0	10.1	8.7	8.6	10.3	10.2	18.2	20.5	19.9	20.2	19.7	18.9	20.3	21.2	24.1																
日照時間h	月合計	116.6	111.3	96.2	121.0	148.3	210.4	140.3	82.2	280.0	240.2	284.3	259.9	294.8	283.2	243.8	251.1	205.7	214.4	222.0	223.7	233.3	218.2	177.1	83.7	160.0	125.0	57.0	109.5	113.0	216.5	174.0	281.5	177.5	159.5	200.5	188.0	181.0	196.4	184.8	193.5																
		9.3	-20.9	-12.9	-13.1	-9.7	10.8	-6.4	-25.3	84.5	47.6	94.8	67.0	101.7	60.0	38.4	-31.1	32.0	31.7	48.0	43.3	48.6	30.6	1.0	-47.3	58.5	59.5	62.0	53.5	79.5	116.0	71.5	267.5	15.2	-5.4	33.4	26.4	25.9	39.7	41.5	8.7																
降水量mm	月合計	92.5	35.0	75.0	46.5	14.5	26.5	67.0	112.0	24.5	52.0	44.5	71.0	65.0	277.5	291.0	315.0	58.5	59.5	62.0	53.5	79.5	116.0	71.5	267.5	160.0	125.0	57.0	109.5	113.0	216.5	174.0	281.5	354.5	351.5	353.0	445.0	257.0	232.5	253.5	250.0																
		16.7	-24.6	-1.5	-9.1	-26.1	-29.5	-23.5	-10.4	-273.1	-273.3	-207.7	-286.6	-194.1	-65.5	-56.2	141.3	-55.0	-50.7	-34.5	-56.4	-9.2	-27.4	-72.1	113.2	-24.3	-55.1	-76.9	-57.8	-18.3	0.5	-61.2	139.7	45.8	47.3	80.4	68.3	-14.0	-207.1	-239.5	-69.8																